名古屋鉄道株式会社 第 65 回無担保社債（社債間限定同順位特約付）（サステナビリティボンド）レポーティング（2026 年 3 月末）

1．資金充当レポーティング

資金の充当状況は、以下の通りです。

調達資金	10,000 百万円
充当した資金の額	10,000 百万円
未充当資金の額	―

※調達資金のうちリファイナンスの割合：66.6%

2．インパクト・レポーティング

適格事業による環境・社会への効果は、以下の通りです。

▷ グリーン適格クライテリア

適格プロジェクト	環境改善効果	SDGs への貢献
① 新型車両 9500 系・9100 系の導入 	・資金使途となった車両の概要はこちらをご覧ください。 ・資金使途となった車両の投入数（累計）： 9500 系 ： 32 両 9100 系 ： 12 両 ・想定 CO_2排出量削減効果※1：4,198t-CO_2/年	
② 駅や保有施設の照明の LED 化 	・資金使途となった LED 照明の設置数（累計）：2,761 本 ・想定 CO_2排出量削減効果※2：196t-CO_2/年	

※1 従来車両との比較。車両原単位(車両 1 両が 1 km 走行するのに必要な電力消費量)や年間走行キロ等を基にした推計値。

※2 計画値を基にした推計値。

▷ ソーシャル適格クライテリア

適格プロジェクト	社会的成果			SDGs への貢献
	＜アウトプット＞	＜アウトカム＞	＜インパクト＞	
③ 犬山エリアの観光活性化  ▲ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス  ▲ホテルインディゴ犬山有楽苑	・犬山プロジェクトの概要※3： ≪ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス開業に係るニュースリリース≫ ≪ホテルインディゴ犬山有楽苑開業に係るお知らせ≫ ≪犬山観光プロモーションサイト≫ ・犬山エリアのホテル客室数※4： (1)ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンス：118 室 (2)ホテルインディゴ犬山有楽苑：156 室	・犬山駅・犬山遊園駅の一日平均乗降人員の合算：17,498 人（2025 年度実績）	犬山市の観光都市としての価値向上	
④ エリア版 MaaS 開発	・エリア版 MaaS アプリ「CentX(セントエックス)」の概要はこちらをご覧ください。	・累計ダウンロード数：1,404 千 DL（2025 年度実績）	生活に根差したサービス、観光施設との連携による沿線・地域の活性化	

※3 当該プロジェクトに係るニュースリリース及びホームページの URL を記載。

※4 ホテルミュースタイル犬山エクスペリエンスは 2021 年 7 月、ホテルインディゴ犬山有楽苑は 2022 年 3 月開業。